

令和4年度第2次補正  
探究的学習関連サービス等利活用促進事業費補助金

# 探究的な学び支援 補助金2023

## 効果報告レポート

【事業者名】

株式会社すららネット

【サービス名称】

Surala Satellyzer、すらら、すららドリル

【サービスの機能分類】

区分B メインツール

2024年1月



Surala Satellyzer

すららネットは教員しかできない学びを拡充し、社会で生き抜く力の土台作りをサポートしております。



『基礎学力指導』の生産性を向上

「知識及び技能」



誰一人取り残さない学びを実現するための「**レクチャー+AI機能搭載**」教材です。個別最適な学びを通じて、生徒の学習の効率化と先生方の**業務軽減**に繋がるサポートをしております。

すらら\*にほんご

「**日本語能力**」を学ぶコンテンツです。留学生などに活用いただいております。

「思考力、判断力、表現力」、学びに向かう力など

Surala Satellyzer

学習活動を行っていく中で「**探究基礎スキルを自然に、確実に定着できる教材**」です。先生も、**授業の事前準備の手間を省き**、評価軸や評価方法の統一、探究学習で習得させるスキルの認識合わせができるような変化が期待できます。

# ■探究学習等サービスの概要

## すらすらドリル

- Point1** 20万問以上の問題の中から、児童生徒一人ひとりの理解度に合った演習問題を出題
- Point2** 問題が解けない根本的な原因を自動で見つけ、インタラクティブなレクチャーで解決
- Point3** 単元ごと、学年ごとなど、目的に合わせて活用できるテスト機能を搭載
- Point4** 課題の取り組み状況、つまりき単元など、児童生徒の学習状況を管理画面で把握可能

### <コンテンツのイメージ>



インタラクティブに進むアニメーションによるレクチャー画面の例

難易度コントロールやつまりき分析機能を備えたドリル・テスト画面の例

単元ごとの正答率や児童生徒の解答内容を確認できる管理画面の例

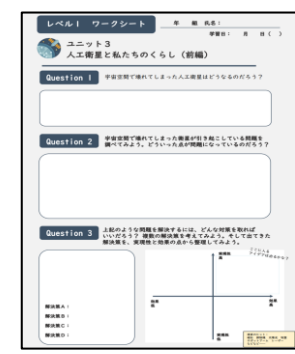
## Surala Satellyzer

- Point1** 人工衛星のスペシャリスト監修ストーリーをなぞってゲーム感覚で進めるコンテンツ
- Point2** 専用ワークシートで探究を進めるにあたって核となる探究の基礎スキルを伸ばせる
- Point3** 指導マニュアル完備で、準備負担が少なく一定の質の授業ができる

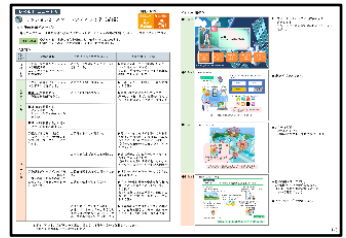
### <コンテンツのイメージ>



アニメーションと音声による5分前後の基礎知識の説明の例



思考やアイデアを発展、整理させるためのワークシートの例



「授業準備の負担」を大きく軽減する指導マニュアルの例



## 課題①生徒が探究を進めるための能力育成の必要性

初めて探究的な学びを体験・意識する生徒が多く、探究的な学びの経験が少ない。**探究を進めるための必須スキル・情報検索やコミュニケーション、思考整理等が不足**している一方で、それらのスキルの効果的な育成手法についても模索が続いている段階です。

⇒毎授業で実施される個人/グループワーク、それを支援するワークシートで、**上記のスキルを無理なく伸ばし、より深い探究活動につながる探究の基礎的能力を伸ばす**ことができます。

## 課題②実施する教員によるばらつきの大さ

探究的な学びに着手し始めたという段階の学校はまだ多く、取り組み内容設計について試行錯誤・模索が続いています。こと総合的な探究の時間は特定科目に類する授業ではなく、取り組む内容に教員の科目専門性との相性があり、指導における特性を発揮しづらい場合があります。

⇒ テーマに関するレクチャー、個人・グループワークならびに**授業の進行方法等を記載した指導マニュアル**などにより、**専門教科に寄らない探究初期の学びを、少ない労力で容易に実現**します。

## 課題③探究と社会への興味関心を両立させる学びの設計負荷

若者の社会への興味関心が高くないという傾向より、“探究的な学び”と“社会”への興味関心を共に醸成することが求められるが、この二つを両立する学びの設計も容易ではなく、についても試行錯誤の段階にあります。

⇒ 宇宙・人工衛星の専門家監修のコンテンツと、ゲーミフィケーションを活用したAIドリル開発を進めてきたすららネットのノウハウにより、**ゲームを進めるように楽しく学べる**。“実社会・実生活と自己の関わりから問いを見出す”探究へと接続する、探究導入時に“探究”と“社会への興味を深める”学びを、低負荷で実現します。

## 課題④探究的な学びに取り組む時間の確保

探究的な学びを実現するには、学習者自身が、課題を発見・設定し思考を深化させていく中で、十分な時間を要すると考えられます。一方で現在、学校現場では**従来型のインプットや問題演習（ドリル学習）が中心におこなれていることも多く**、学習者主体の探究的な学びを実践するための十分な時間の確保を行えていないケースも見られます。

⇒「すらら」「すららドリル」といったAIドリルを活用することにより、従来型の授業がカバーしてきた、いわゆる「教科学習」領域において、**学習者一人ひとりに合わせた効率のよい学習に取り組むことができ、結果として、探究的な学びを実践するための時間の確保・創出につながる**ことが期待できます。

## 課題⑤探究的な学びを下支えする知識・技能面の不安

探究的な学びを実現するには、学習者自身が、課題を発見・設定し思考を深化させていくための、**基礎的な知識・技能が必要**であると考えられます。一方で現在、学校現場では一対多の従来型の授業スタイルが中心となっていることも多く、学習者一人ひとりが必要とする知識・技能の育成を十分に行えていないケースも見られます。

⇒「すらら」「すららドリル」といったAIドリルを活用することにより、従来型の授業がカバーしてきた、いわゆる「教科学習」領域において、学習者一人ひとりに合わせた個別最適な学習に取り組むことができ、結果として、**探究的な学びを実践する土台となる基礎的な知識・技能の効果的な習得**が期待できます。

# ■探究的な学び支援補助金における活用場面（すらら Satellyzer）

## ◆学校の課題と目指す姿（中学の場合）

- ・ 高校における「総合的な探究の時間」に先んじて、早いタイミングから探究的な学びに取り組ませたい
- ・ 実施する教員によって、探究の取り組みにばらつきがあります。  
→ 早期に、多くの教員が一定以上の品質で、探究の授業を実現できる状態を作ります。

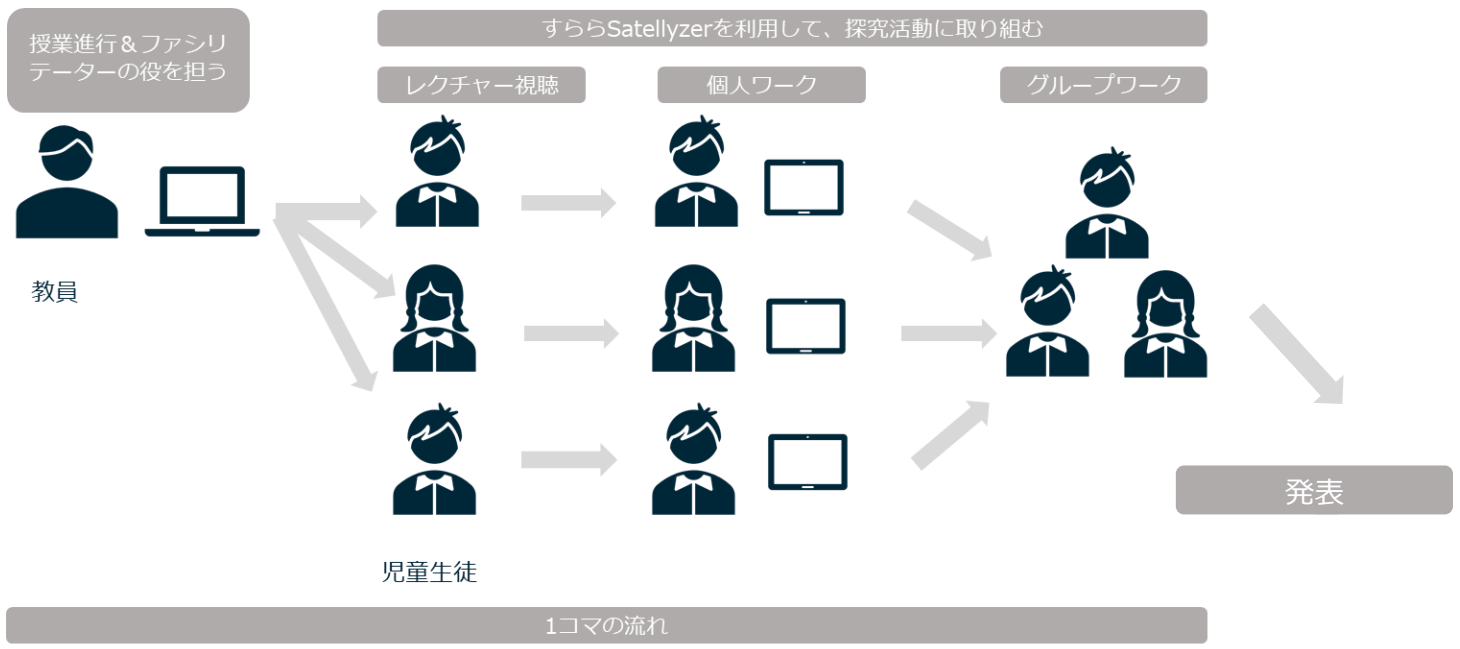
## ◆学校の課題と目指す姿（高校の場合）

- ・ 「総合的な探究の時間」において、教員の運営負担が大きい。
- ・ 実施する教員によって、探究の取り組みにばらつきがあります。  
→ 多くの教員が一定以上の品質で、運営負担を抑えながら探究の授業を実現できる状態を作ります。

【活用方法】  
情報の時間を用いて合計1～11回の「すらら Satellyzer」の授業を実施する



東海大学付属相模高等学校・中等部



# ■探究的な学び支援補助金における活用場面（すらら/すららドリル）

## ◆学校の課題と目指す姿（小中高の場合）

- ・ 高校範囲や専門課程の習得に必要な義務教育範囲の定着を実現したい
- ・ 学力幅がある生徒に対しての支援を、教員負担を上げず、働き方改革を実現したい

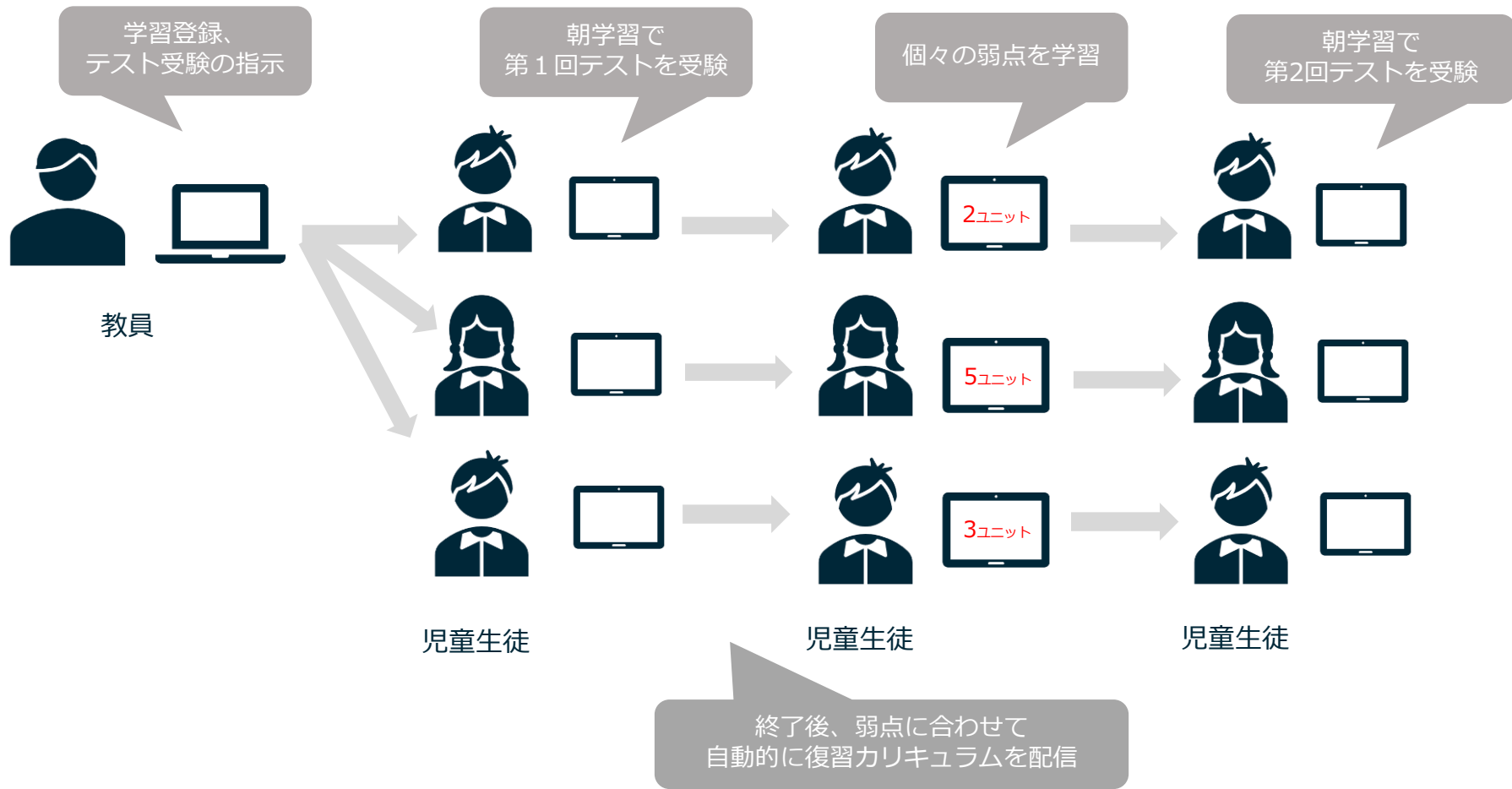
⇒教科学習において個別最適な学びと教員負担減を両立し、探究的な学びなど社会で生き抜く力を養う時間の創出

### 【活用方法】

- 1、 中学範囲を教員よりテスト配信
- 2、 朝学習で1回目のテストを実施
- 3、 テスト①の回答状況に応じた必要な復習Unit各自取り組む
- 4、 同範囲で作成したテスト②に取り組む



龍桜高等学校



## 58の学校等設置者／学校等教育機関、総学校数431に対して導入を実施

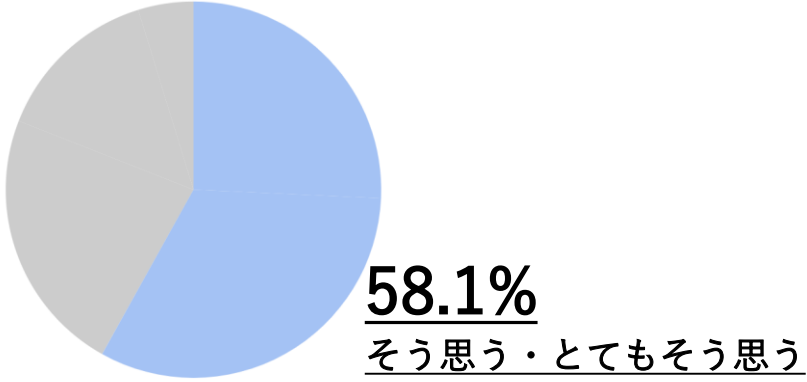
| NO | 都道府県 | 種別 | 学校等設置者名      | 申請コンテンツ           |     |        | 申請学校総数 |
|----|------|----|--------------|-------------------|-----|--------|--------|
|    |      |    |              | Surala Satellyzer | すらら | すららドリル |        |
| 1  | 北海道  | 公立 | 北海道教育委員会     | 3                 | 3   |        | 4      |
| 2  | 北海道  | 公立 | 美唄市教育委員会     | 2                 |     | 4      | 4      |
| 3  | 北海道  | 公立 | 浦幌町教育委員会     | 2                 |     | 4      | 4      |
| 4  | 北海道  | 公立 | 知内町教育委員会     | 1                 | 1   |        | 1      |
| 5  | 青森県  | 私学 | 学校法人下山学園     | 1                 | 1   |        | 1      |
| 6  | 青森県  | 公立 | 青森市教育委員会     | 1                 |     | 1      | 1      |
| 7  | 福島県  | 公立 | 喜多方市教育委員会    | 7                 |     |        | 7      |
| 8  | 福島県  | 公立 | 矢吹町教育委員会     | 5                 |     |        | 5      |
| 9  | 福島県  | 公立 | 伊達市教育委員会     | 2                 |     |        | 2      |
| 10 | 福島県  | 公立 | いわき市教育委員会    | 2                 |     |        | 2      |
| 11 | 福島県  | 公立 | 古殿町教育委員会     | 2                 |     |        | 2      |
| 12 | 福島県  | 公立 | 相馬市教育委員会     | 2                 |     |        | 2      |
| 13 | 福島県  | 公立 | 柳津町教育委員会     | 1                 |     |        | 1      |
| 14 | 福島県  | 公立 | 北塩原村教育委員会    | 1                 |     |        | 1      |
| 15 | 福島県  | 公立 | 南会津町教育委員会    | 1                 |     |        | 1      |
| 16 | 福島県  | 公立 | 福島県教育委員会     | 1                 | 1   |        | 1      |
| 17 | 福島県  | 公立 | 只見町教育委員会     | 1                 |     |        | 1      |
| 18 | 茨城県  | 公立 | 茨城県教育委員会     | 1                 | 1   |        | 2      |
| 19 | 茨城県  | 私学 | 学校法人水戸女子商業学園 | 1                 |     |        | 1      |
| 20 | 埼玉県  | 公立 | 朝霞市教育委員会     |                   |     | 3      | 3      |
| 21 | 埼玉県  | 公立 | ふじみ野市教育委員会   |                   |     | 6      | 6      |
| 22 | 埼玉県  | 私学 | 学校法人文理佐藤学園   |                   | 2   |        | 2      |
| 23 | 千葉県  | 公立 | 千葉県教育委員会     | 2                 | 4   |        | 4      |
| 24 | 千葉県  | 公立 | 我孫子市教育委員会    |                   |     | 1      | 1      |
| 25 | 東京都  | 公立 | 東京都教育委員会     | 2                 | 2   |        | 2      |
| 26 | 東京都  | 公立 | 板橋区教育委員会     |                   |     | 74     | 74     |
| 27 | 東京都  | 私学 | 学校法人錦城学園     | 1                 | 1   |        | 1      |
| 28 | 東京都  | 私学 | 学校法人明星学苑     | 1                 |     |        | 1      |
| 29 | 東京都  | 私学 | 学校法人東海大学     | 1                 |     |        | 1      |
| 30 | 神奈川県 | 公立 | 神奈川県教育委員会    | 2                 | 2   |        | 2      |

| NO | 都道府県 | 種別 | 学校等設置者名        | 申請コンテンツ           |     |        | 申請学校総数 |
|----|------|----|----------------|-------------------|-----|--------|--------|
|    |      |    |                | Surala Satellyzer | すらら | すららドリル |        |
| 31 | 神奈川県 | 公立 | 相模原市教育委員会      | 1                 |     |        | 1      |
| 32 | 福井県  | 公立 | 福井市教育委員会       | 2                 |     |        | 2      |
| 33 | 長野県  | 公立 | 飯田市教育委員会       |                   |     | 28     | 28     |
| 34 | 岐阜県  | 公立 | 岐阜県教育委員会       | 1                 | 2   |        | 2      |
| 35 | 静岡県  | 公立 | 静岡県教育委員会       |                   | 1   |        | 1      |
| 36 | 三重県  | 公立 | 三重県教育委員会       | 3                 | 5   |        | 5      |
| 37 | 滋賀県  | 公立 | 滋賀県教育委員会       | 1                 | 1   |        | 1      |
| 38 | 京都府  | 公立 | 京都府教育委員会       | 1                 | 2   |        | 2      |
| 39 | 京都府  | 公立 | 南丹市教育委員会       |                   |     | 12     | 12     |
| 40 | 大阪府  | 公立 | 大阪府教育委員会       | 2                 | 2   |        | 2      |
| 41 | 大阪府  | 公立 | 豊中市教育委員会       |                   |     | 56     | 56     |
| 42 | 大阪府  | 私学 | 学校法人追手門学院      | 1                 |     |        | 1      |
| 43 | 兵庫県  | 公立 | 兵庫県教育委員会       | 2                 | 1   |        | 2      |
| 44 | 奈良県  | 公立 | 生駒市教育委員会       | 1                 |     | 20     | 20     |
| 45 | 鳥取県  | 公立 | 岩美町教育委員会       |                   | 1   |        | 1      |
| 46 | 島根県  | 公立 | 益田市教育委員会       |                   |     | 1      | 1      |
| 47 | 岡山県  | 私学 | 学校法人ノートルダム清心学園 | 2                 | 2   |        | 2      |
| 48 | 岡山県  | 公立 | 瀬戸内市教育委員会      | 3                 |     |        | 3      |
| 49 | 山口県  | 公立 | 周南市教育委員会       |                   |     | 11     | 11     |
| 50 | 高知県  | 公立 | 高知県教育委員会       | 21                |     |        | 21     |
| 51 | 福岡県  | 公立 | 福智町教育委員会       |                   |     | 3      | 3      |
| 52 | 福岡県  | 公立 | 田川市教育委員会       |                   |     | 12     | 12     |
| 53 | 佐賀県  | 私学 | 学校法人佐賀龍谷学園     | 2                 |     |        | 2      |
| 54 | 大分県  | 公立 | 大分市教育委員会       |                   |     | 84     | 84     |
| 55 | 鹿児島県 | 私学 | 学校法人鹿児島学園      | 1                 | 1   |        | 1      |
| 56 | 沖縄県  | 公立 | 沖縄県教育委員会       | 1                 | 8   |        | 8      |
| 57 | 沖縄県  | 公立 | 北谷町教育委員会       |                   |     | 6      | 6      |
| 58 | 沖縄県  | 公立 | 那覇市教育委員会       |                   |     | 1      | 1      |
| 合計 |      |    |                | 91                | 44  | 327    | 431    |

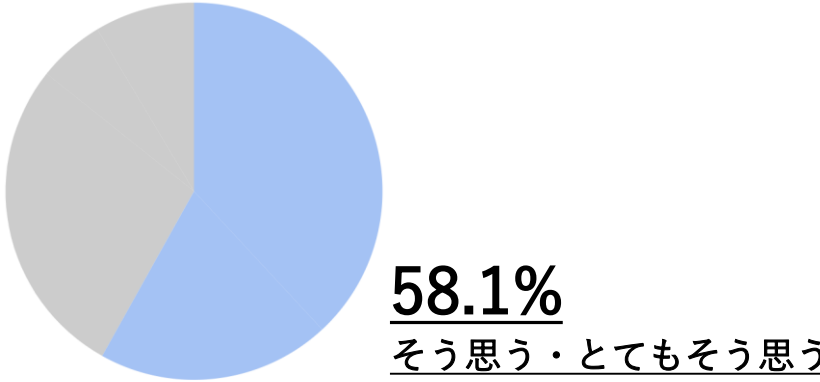


受講者の約6割がサテライザーで楽しんで学び、探究スキルの向上を実感

サテライザーの授業は楽しみながら取り組めたと思いますか？

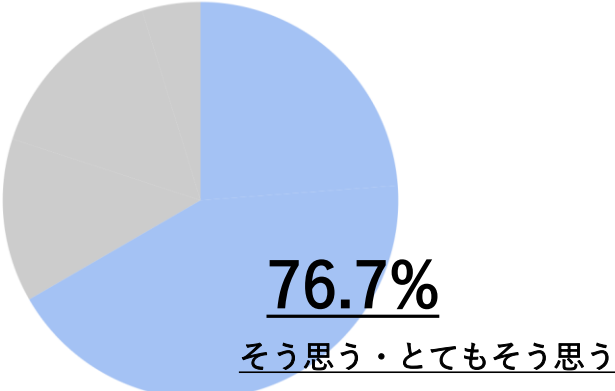


“探究スキル”を取組前より伸ばすことができましたと思いますか？

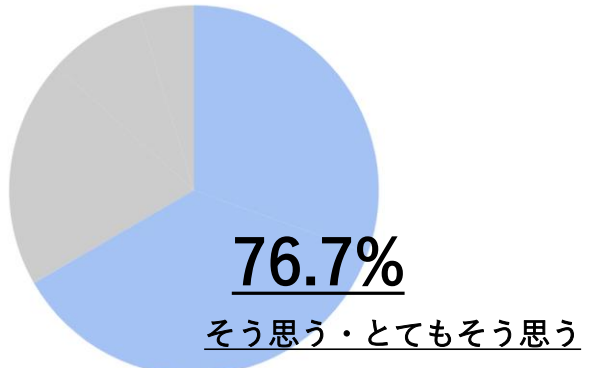


考えを伝える能力・聞く能力・問いに対する調査・まとめる能力については約7割が能力の向上を実感

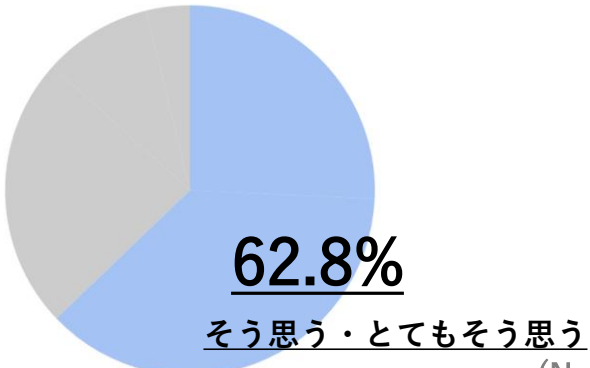
以前に比べて、自分の考えやアイデアを話すことが出来た



以前に比べて、他者の考えを受け止め、理解することが出来た  
と思いますか？



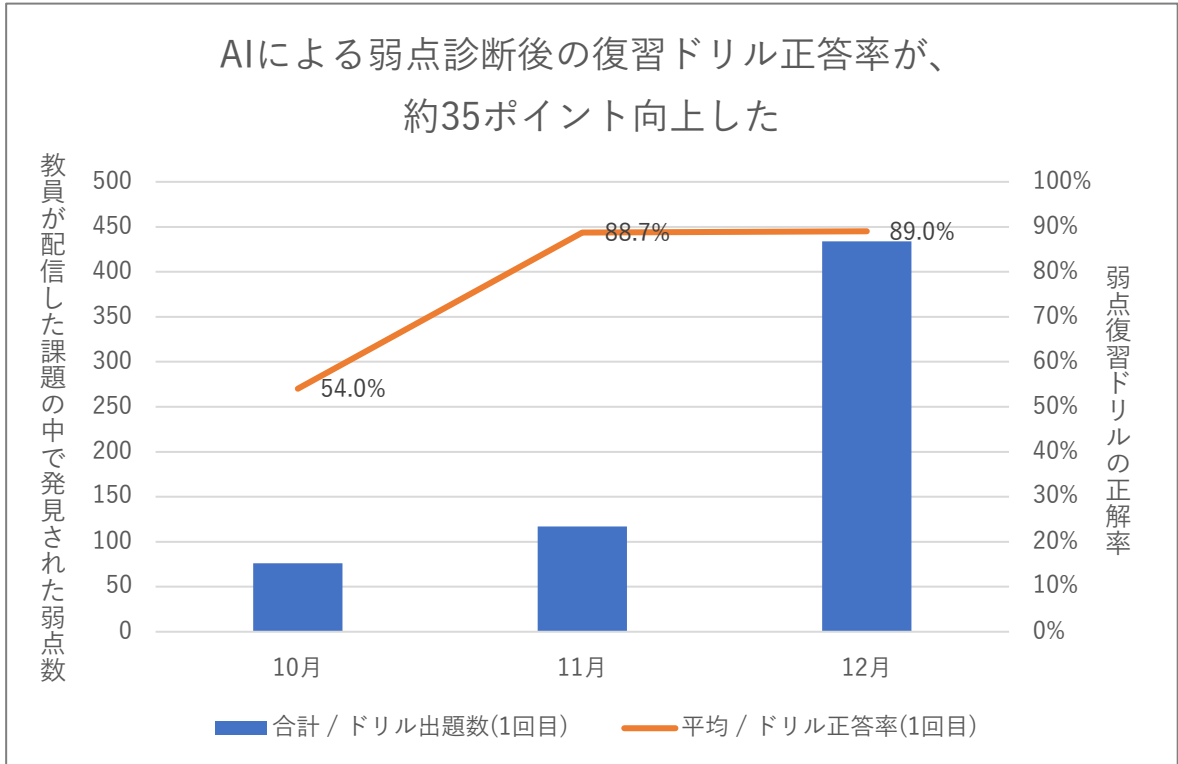
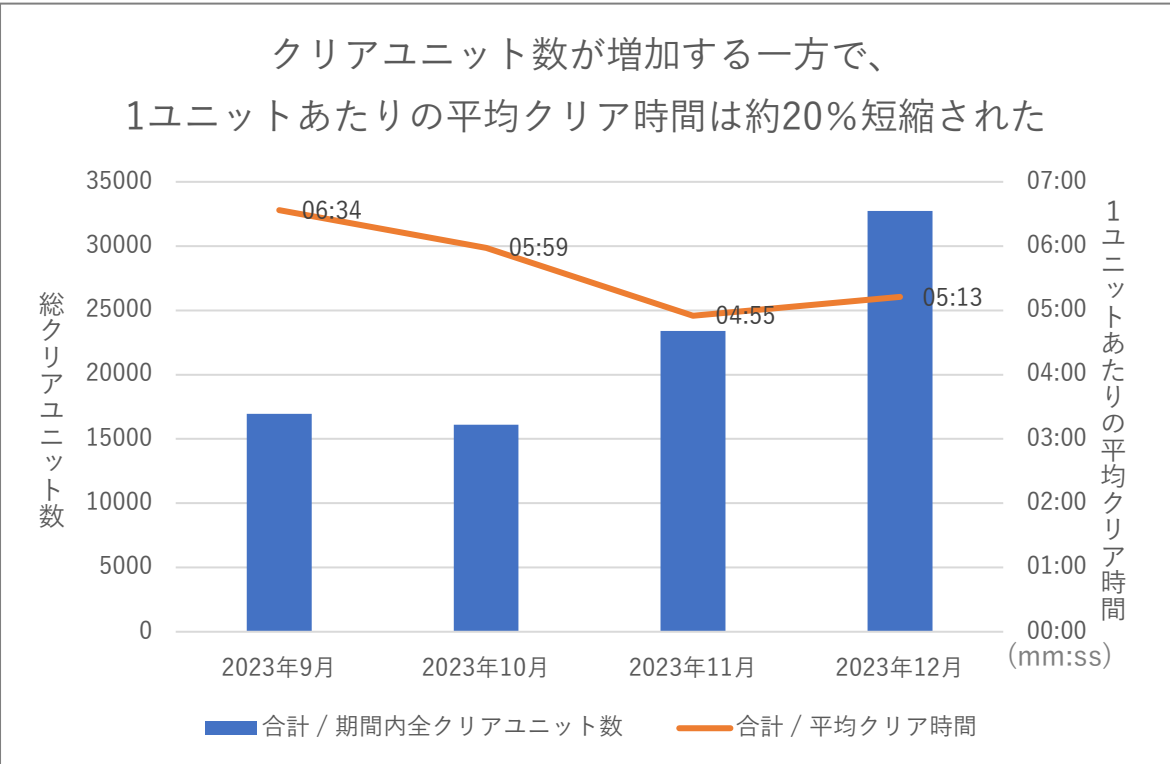
課題や問いに対して、自分なりに調べ考えをまとめることが出  
来た



(N=105)

知識技能の時間が学習を進めるにつれ、約8割の時間で学習できるようになり、弱点箇所の正答率も向上

以下の左グラフが示すように、AIドリルを活用した個別最適な教科学習を取り入れることにより、1ユニット（単元）あたりにかかるクリア時間が短縮され、課題④で挙げた「探究的な学びに取り組む時間の確保」の解決が期待できます。また、右グラフが示すように児童生徒が復習すべき箇所を具体的に明示することによって弱点箇所のドリル正答率が向上していることから、課題⑤で挙げた「探究的な学びを下支えする知識・技能面の不安」についても解決が期待できます。



※2023年9月～12月にかけて、学校・学年単位で継続的に利用されている学習者IDの学習ログを抽出。(N=6816)

# ■探究学習等サービス活用による成果（すらら）

## 「すらら」を利用した学習後テストの平均点が向上

### ◆テスト1回目と2回目の平均点比較

全体の平均点は、**18点上昇**しました。

|       | 第1回 | 第2回 | 差異          |
|-------|-----|-----|-------------|
| 全体平均点 | 42点 | 60点 | <b>↑18点</b> |

## 元々の学力に関わらずテストの結果は向上

第1回目のテスト結果が40点以下の下位層は**24点上昇**、  
 第1回目のテスト結果が40点以上の上位層も**12点上昇**しました。

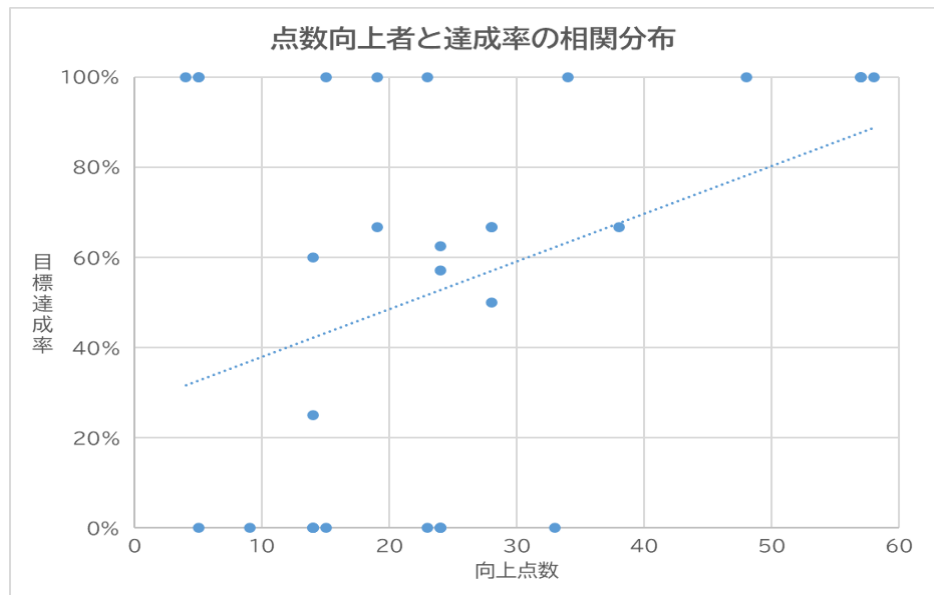
|     | 第1回 | 第2回 | 差異          |
|-----|-----|-----|-------------|
| 上位層 | 56点 | 68点 | <b>↑12点</b> |
| 下位層 | 30点 | 54点 | <b>↑24点</b> |

※上位層、下位層は第1回目テスト結果から40点を基準として区分

## 目標達成率が高い生徒は得点向上率も高い

復習課題の目標達成率が100%の人は、**平均29点上昇**と、  
**復習課題の達成率が高いほど、点数が多く上昇**していました。

| 目標達成率  | 点数上昇平均 |
|--------|--------|
| 100%   | 29点    |
| 1%~99% | 15点    |
| 0%     | 11点    |

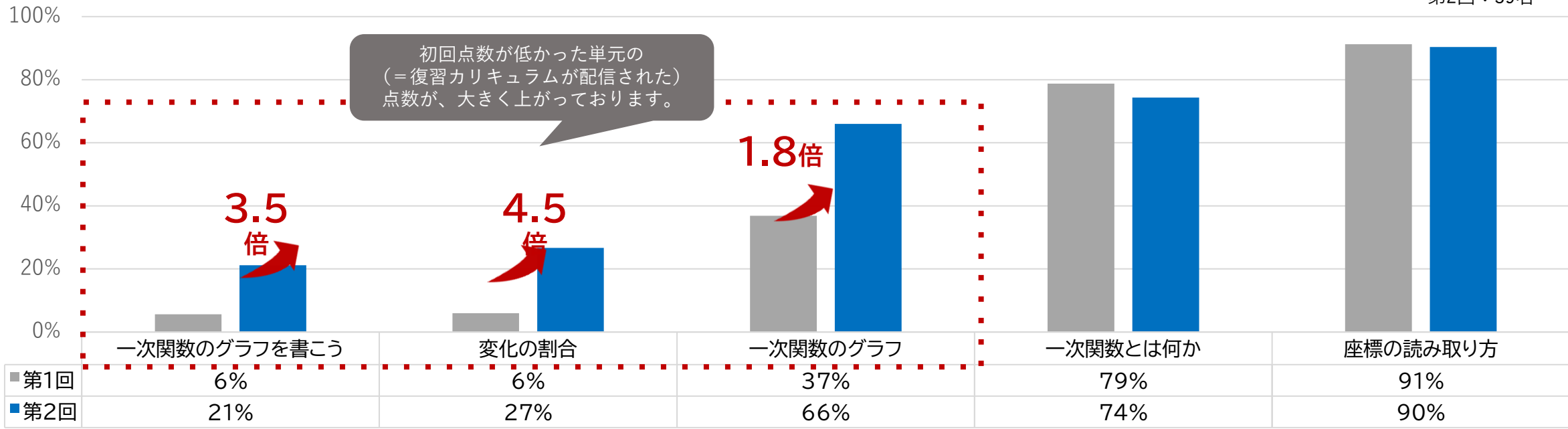


(1回目N=40,2回目N=39)

初回テストの点数が低かった項目すべてで正答率が向上しました

単元別点数差異

第1回：40名  
第2回：39名



- ◆苦手としている単元の正答率向上を、テスト運用+個別最適な復習を通して実現
  - ・1回目のテストで正答率の低かった「変化の割合」「一次関数のグラフ」の問題について、2回目のテストでは最も大きく正答率が向上。
  - ・理解度がもともと高かった項目は、復習カリキュラムもほぼ出ていないため、**ほぼ並行（微減）**



## ■ サービスを活用するにあたっての課題とその改善策

### ①活用開始の遅延

すでに推進中の活動予定があり、コマの確保が難航し活用開始が遅れてしまった。

#### 改善に向けて

まず、今回の機会を一過性のものとして終わらせず、今年度中に、次年度にむけて、実施に向けた提案を行うことで、次年度の授業計画にあらかじめ組み込めるよう各学校とすり合わせを実施する。

加えて、探究の取り組みを拡大・定着するためには、多くの教員の巻き込みが必要である。そのためには②の課題もあいまって時間がかかるため、継続的な試用機会を提供できることが望ましい。本補助金のような、文科省・経産省・自治体からの公的な支援は大きな助力となる。

### ②探究実施の目的が定まらない

学校における探究実施の目的が定まっていない。

#### 改善に向けて

探究を実施する意義や、実施手法については模索中である学校が多数あった。当該学校における探究実施の意義と目的の言語化・具体化を、教員の負荷に配慮しながら提案し、すり合わせ、管理職や推進者と協力しながら、共通の目的としていく必要がある。

### ③中学におけるニーズへの対応

高校以前の中学において、探究スキル向上を目指す意欲的な学校への支援

#### 改善に向けて

高校では「探究」に関する取り組みが始まったが、その前段階である中学においても、いち早く、「探究」を促進したいという学校がでてきている。

全体知識の異なる中学生向けにコンテンツを広く活用いただくための、語句や概念などの説明サポートツールを追加するなどの対応により、こうしたニーズに広くこたえていきたい。

「基礎学力向上の学習の負荷が減り、生徒の意欲にも変化。」

【教員インタビュー】 対象：教務主任 高橋 菜美 先生 （龍桜高等学校/数学）

Q1、教員の負担軽減につながっていますか？

- A1、
- ・ 基礎学力の補強が必要だと感じた際に、今までであればイチからプリントを作る必要があったが「すらら」であれば手軽に配信できるので、負担軽減につながりました。
  - ・ 本校では朝学習メインで活用をしている。担任がメインで動いており、今までは学習個所の設定（自身の教科外）や印刷などで頭を悩ませる事が多かったが、解消されました。
  - ・ 定期考査前の振返りで活用し、生徒が自分の状況を確認し学び直すことができた。
  - ・ 授業プリント作成の際に、複数の教員で確認しあっていたが、今は「すらら」の内容を確認し配信で対応できる。他の教員の配信内容も把握できるので安心。



オンラインで高橋 先生にインタビューを実施

Q2、生徒の学習意欲に変化はありましたか？

- A2、
- ・ 定期テスト前の場面で、今まではワークが終わった生徒は個別にプリントを求めてくる生徒もいました。「すらら」は生徒自身がテスト作成できる機能もあり、自身でテスト対策を行う生徒も出てきました。
  - ・ （「すらら実証」）以前の学習が分からなかった箇所を、学びなおしている生徒もいました。

Q3、今後の検討課題などについて教えてください

- A3、
- ・ 当初、学びなおしをメインで「すらら」の実証をした。生徒アンケートを確認した所、今後は勉強ができる層に向けての運用も考えていきたい。

「探究授業を開始する際の負荷が少なく、生徒は楽しく取り組んだ。」

【教員インタビュー】 犬塚孝一先生（東海大学付属相模原高等学校・中等部 情報教員）

Q1、教員の方々の探究授業の導入の支援になりそうでしょうか？

A1、探究の授業を始めるといっても、教員も探究の本質や、どのように授業を進めるべきか学ぶ必要がありますし、生徒たちも今回が初めてです。授業進行と授業のテーマがすべてそろっている『すららSatellyzer』は導入として非常に適していました。

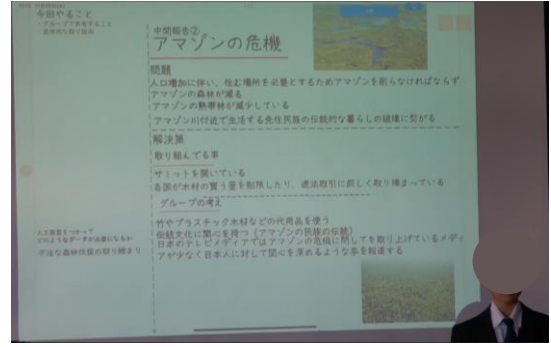
Q2、生徒の反応はいかがでしたか？

A2、宇宙というテーマに最初は少し戸惑いがあった人もいました。進むにあたって、楽しんで取り組んでいくようになりました。ロケットの打ち上げの授業などは試行錯誤しながらもにぎやかに楽しんでおり、とても盛り上がりました。このように楽しんで取り組めることがとても大事です。

Q3、今後の検討課題などについて教えてください

A3、・探究では知識を活用することが重要です。そのためには知識を得る必要もあります。今回の『すららSatellyzer』だけではもちろん完結しません。探究の取り組み方の訓練に次ぐ訓練が重要です。答えのない未来の人生設計にも生きるよう、各自が考えられるようになるというのが探究の意義だと思います。今後はもっと探究を教科学習に寄せて、何のために学ぶのか考えるのもよいですね。

生徒が調査したテーマ「アマゾンの危機」について発表する様子



「宇宙ということで戸惑ったけど、どんどん楽しんで学習することができた」

【生徒インタビュー(探究について)】複数校より抜粋

宇宙？と最初は思ったけど、内容が面白く取り組むうちに興味がでてきた。皆で考えを共有しながら進めるのが面白い。(高1)



具体的な活動やできることが、抽象的な能力につながっている、というのが自分としては新しかった。(高1)



もっとこうした話す授業をしたい。楽しい。新しい形の学びをやっているという感じがする(中1)

【児童生徒インタビュー(AIドリルでの学習について)】複数校より抜粋



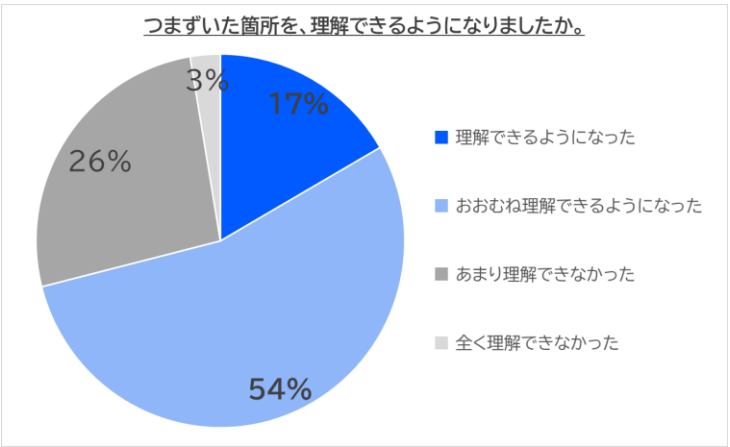
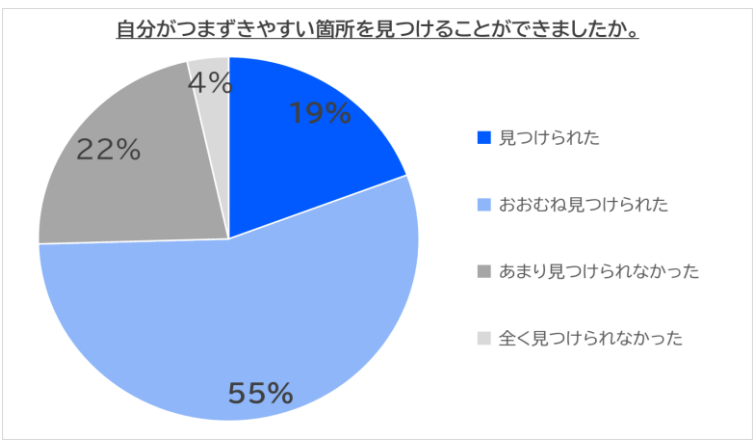
丸付けしてもらって、直しをして…という時間がなくなって取り組みやすいです。(小6)



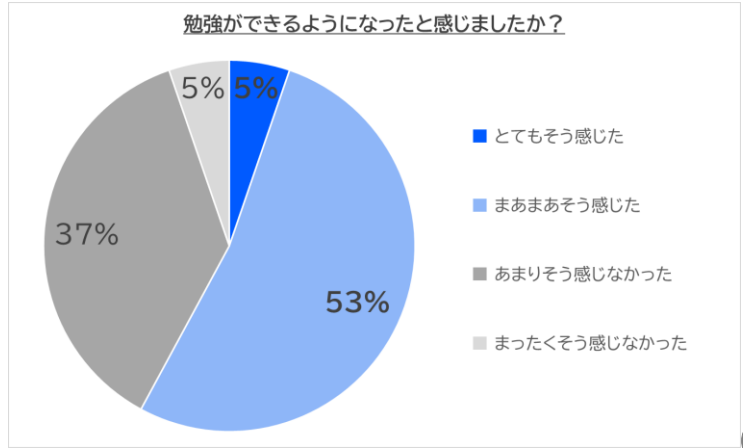
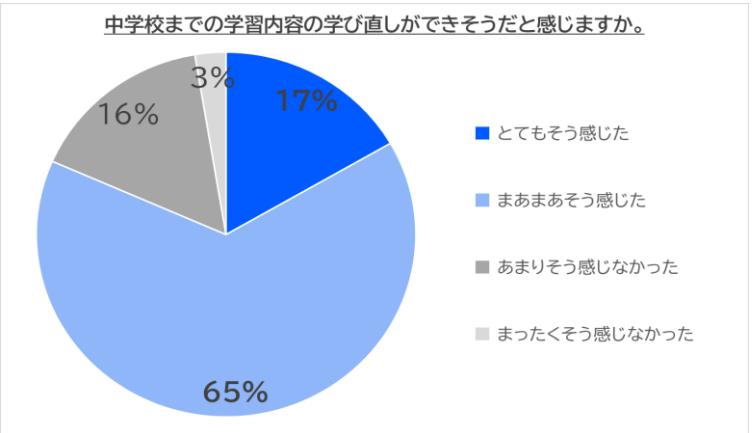
分からなかった問題を解説してくれるから、続けて使っていきたいです。(中2)



7割の生徒は「自分自身のつまずきを見つけ、克服することができた」と実感



8割の生徒が知識技能向上に有効と実感、約6割の生徒は学力向上を実感



(N=114)

# 教育に**変革**を、 子供たちに**生きる力**を

世の中には、学力や所得、地域の格差などによって十分な教育を受けることができない子どもたちがいます。

私たちはそうした子どもたちにも、ひとりひとりに合った新しい学習体験を届けます。この学習体験を通じて、子どもたちは、「大人になっても役に立つ真の学力」と「努力をすれば結果が出るという自信」を身につけることができます。私たちはこれらを実現するために、新しい学びの形を、学校や塾、その他の教育機関と共に築いていきます。

## 【問い合わせ窓口】

株式会社すららネット 学校チーム

電話番号：03-5283-5158

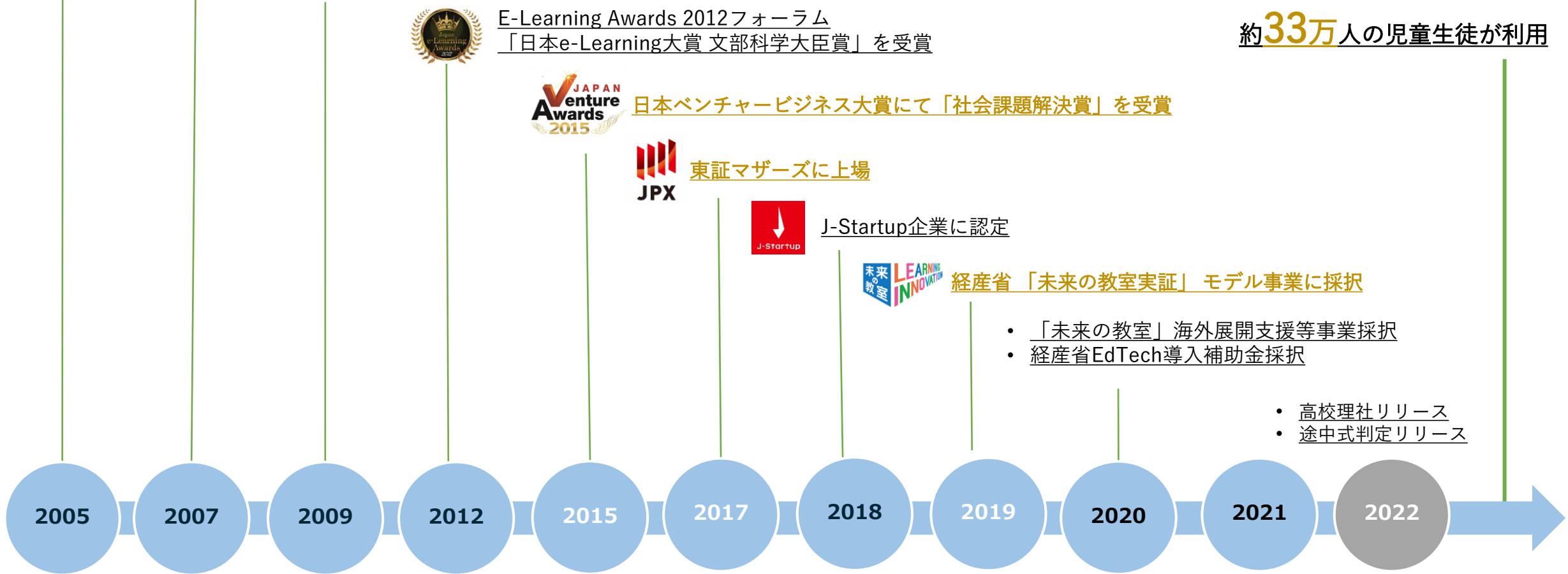
メールアドレス：gakkou@surala.jp

# ■会社概要 (沿革)

・ 株式会社すららネットの前身会社設立

- ・ 中学生版リリース 「すらら」だけで教える直営塾を開校
- ・ 高校生版が完成。学習塾・私立学校に徐々に導入が広がる。

国内学校 約**1061**校  
 国内学習塾 **1207**校 海外**95**校  
 約**33**万人の児童生徒が利用



単位：千円

|        | 2023年3Q   |
|--------|-----------|
| 売上高    | 1,588,897 |
| 売上総利益  | 1,178,150 |
| 売上総利益率 | 73.2%     |
| 営業利益   | 426,569   |
| 営業利益率  | 26.5%     |
| 経常利益   | 453,497   |

損益計算書より抜粋

| マーケット | 項目         | 2023年3Q |
|-------|------------|---------|
| 塾     | 導入校数       | 1,182   |
|       | ID数        | 18,912  |
| 学校    | 導入校数       | 1,358   |
|       | (内、公立導入校数) | 1,025   |
|       | ID課金数（※）   | 402,313 |
|       | (内、公立ID数)  | 326,577 |
| BtoC  | ID数        | 4,217   |
| 海外    | 導入校数       | 68      |
|       | ID数        | 2,999   |

※これまで導入校における生徒利用者数に対し課金をするID課金と、導入校の校舎に固定の利用料金を課金する校舎ID課金数と分けて開示しておりましたが、現在学校マーケットにおける契約内容はID課金となっておりますので、合算をして開示しております。また、過年度の数値につきましても組み替え表示を行っています。